

(R2年度・小中学校の児童・生徒一人一人にタブレット端末を導入)

令和元年12月に文部科学省が「多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びの実現」のために打ち出した“GIGAスクール構想”を推進することを目的に、町内小中学校に通う児童・生徒に対し一人1台のタブレット端末を導入しました。

小・中学校の9年間を通して、未来の社会を生き抜く上で必要なICTに関する知識・技術に加え、それを支えるルールやマナーを守る心も育みます。

